令和元年度　国立研究開発法人

建築研究所講演会

プログラム

10:30	開会		
10:35	理事長挨拶	理事長　緑川光正	
10:40	講演1	令和元年(2019年)台風第15号による建築物等の被害調査報告	構造研究グループ　グループ長　奥田　泰雄
11:05	講演2	巨大地震に対する鋼構造建築物の終局状態の評価と損傷検知	構造研究グループ　上席研究員　長谷川　隆
11:30	講演3	中高層木造建築物等の構造設計技術の開発	材料研究グループ　上席研究員　槌本　敬大
11:55	講演4	木質内装の火災安全設計法の研究	防火研究グループ　上席研究員　鍵屋　浩司
12:20	パネル展示の紹介		
12:35	昼休み	パネル展示	
13:35	講演5	国際地震工学研修60年の歩み	国際地震工学センター　センター長　横井　俊明
14:00	講演6	省エネ法改正に伴う住宅・建築物の新たな評価基準の開発	環境研究グループ　主任研究員　三浦　尚志
14:25	講演7	建築物の外壁の定期調査における新たな技術の適用に向けて	建築生産研究グループ　上席研究員　眞方山美穂
14:50	講演8	空き家の改修による高齢者等の居場所づくり	住宅・都市研究グループ　上席研究員　米野　史健
15:15	休憩		
15:30	特別講演	都市計画法・建築基準法制定100周年を記念して	北海道大学名誉教授　越澤　明
16:30	終了予定		



特別講演

都市計画法・建築基準法制定100周年を記念して

越澤　明　北海道大学名誉教授

1952年生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業、同大学院修了。神奈川県庁、北海道大学大学院工学研究院教授等を歴任。専門分野は都市政策、都市計画。工学博士。国土交通省の社会資本整備審議会で、住宅宅地分科会、都市計画・歴史的風土分科会、歴史的風土部会の会長を歴任。
主な著書に、「東京の都市計画」(岩波新書)、「東京都市計画の遺産―防災・復興・オリンピック―」(ちくま新書)など。

令和2年3月13日(金)
会場10:00　開会10:30

参加無料

有楽町朝日ホール
(有楽町マリオン11階)
東京都千代田区有楽町2-5-1

主催・問い合わせ先
国立研究開発法人　建築研究所　企画部企画調査課
TEL●029-879-0638
http://www.kenken.go.jp

●入場料・講演会テキスト代は無料●事前登録不要(当日は名刺をご持参頂ければ幸いです)●席に限りがあることをご了承ください